2021年度(令和3年度)「自ら考え学ぶ授業づくり」アクションプラン

〈学校用〉

校番(30)番 福山市立新市中央中学校

1 育成する力(21世紀型"スキル&倫理観")

育成する21世紀型"スキル&倫理観"	より深く考える力	チャレンジ&チェンジする力	つながる力
めざす子ども像(21世紀型"スキル& 倫理観"を身に付けた児童生徒の姿)	・習得した知識やスキルを活用し、情報を比較、分類、関連付けて考え、互いの考えを検討し合い、深めたり広げたりして、判断や意思決定をしている。・自分の考えを、学習した用語や図、表、グラフを用いて、相手に分かりやすく伝え、納得させようとしている。	・自分の目標と目標達成に向けた計画 を立て、取り組むとともに、その取組 を定期的に振り返り、改善策を考えよ うとしている。	・互いのよさや違いを認め合い,自ら 積極的に他者とかかわり,協働して課 題の解決策を創造しようとしている。

2 授業の現状

全教員が生徒主体の学びにむけた授業改善に挑戦している。「個人のアクションプランを意識して授業改善に努めている」教員 95%,「設定した『こだわりのある設問』を意識して授業を行っている」教員 90%,「生徒の声を聴く」教員 95%,「生徒の考えを認める」教員 95%,「生徒が行き詰まった時に生徒同士をつなぐ」教員 68%,「グループ協議後に個々の生徒に考えを持たせる」教員 84%である。



3 めざす授業の姿

- 生徒が安心して発言できる、温かい雰囲気の授業
- ・授業者が「引き出す」「広げる」「つなぐ」を大切にする授業
- 生徒が学び合い、探究し、学びを深めていく授業

4 めざす授業に向けた取組の具体

4月からの取組

- ・生徒が安心して発言できる 雰囲気づくりを意識する
- ・設定した「こだわりのある 設問」を意識する
- ・生徒の声を聴く
- ・生徒の考えを認める
- ・生徒が行き詰まった時に生 徒同士をつなぐ
- ・グループ協議後に個々の生 徒に考えを持たせる

8月末の状況

- ・生徒が安心して発言できる雰囲 気づくりを意識する
 - 授業者 94.7%
- ・設定した「こだわりのある設問」を意識する授業者84.2%
- ・「生徒の声を聴く」授業者94.7% ・「生徒の考えを認める」授業者
- 94.7% ・「生徒が行き詰まった時に生徒同 士をつなぐ」 授業者84.2%
- ・「グループ協議後に個々の考えを 持たせる」授業者 68.4%

9月からの取組

- ・生徒が安心して発言できる 雰囲気づくりを意識する
- 設定した「こだわりのある 設問」を意識する
- 生徒の声を聴く
- ・ 生徒の考えを認める
- ・生徒が行き詰まった時に生 徒同士をつなぐ
- グループ協議後に個々の生 徒に考えを持たせる

継続

12月末の状況

- ・生徒が安心して発言できる雰囲 気づくりを意識する 授業者 100%
- ・設定した「こだわりのある設問」 を意識する授業者 95.2%
- ・「生徒の声を聴く」 授業者 100%
- ・「生徒の考えを認める」授業者 100%
- ・「生徒が行き詰まった時に生徒同士をつなぐ」授業者95.2%
- ・「グループ協議後に個々の考え を持たせる」授業者81.0%

1月からの取組

- ・生徒が安心して発言できる 雰囲気づくりを意識する
- ・設定した「こだわりのある 設問」を意識する
- 生徒の声を聴く
- 生徒の考えを認める
- ・生徒が行き詰まった時に生徒同士をつなぐ
- グループ協議後に個々の生 徒に考えを持たせる

継統

2月末の状況

- ・生徒が安心して発言できる雰囲気づくりを意識する
 - 授業者 100%
- ・設定した「こだわりのある設 問」を意識する授業者 95.2%
- 問」を意識する授業者 95.2% ・「生徒の声を聴く」授業者 100%
- ・「生徒の考えを認める」授業者 100%
- 「生徒が行き詰まった時に生徒 同士をつなぐ」授業者95.2%
- ・「グループ協議後に個々の考え を持たせる」授業者81.0%

5 取組の結果等 数値は2021年(R3年)調査等の状況

全国学力・学習状況調査(%) 〈児童生徒質問紙調査〉(%) (肯定的評価)

63.0 (-2.0)
54.0 (-3.0)

/儿里工促貝미科刚且/(/0/	(月足15計画)
自分にはよいところがある	70.7
先生はよいところを認めてくれる	
将来の夢や目標を持っている	76.2
人の役に立つ人間になりたい	92.7

()は県平均との差

「基礎・基本」定着状況調査 〈児童生徒質問紙調査〉(%) (肯定的評価)

学校へ行くのは楽しい	92.4
「やりなさい」と言われなくても、自分から進んで勉強をしている	72.3
授業では、課題について、「なぜだろう」「やってみたい」と思う	78.2
授業では、友だちと話し合うなどし、考えを深めたり広げたりしている	89.1

暴力行為発生率•不登校児童出現率 (%)

(3) 月末現在

暴力行為 0.0

不登校 1.3

体力つくり改善計画 【広島県体力・運動能力調査から】

県平均以上項目数	前回目標値に対する結果	重点課題	改善する取組内容・方法
(男子)	男子24/24, 女子24/24で	体育の授業を通して、運動のポイ	授業の目標を時間ごとに設定し、
24/24	あった。	ントを見つける喜びを感じる事で	楽しく動ける授業、考える授業を
(女子)		運動に対する興味・関心を高め	つくる。毎回の授業の中で, 課題
24/24		る。	となる補強を行う。
目標値	男女とも全種目,県平均値以上。		

福山100NEN教育アンケート[対象:授業者](%)

質問項目	当てはまる	当てはまらない
仕事にやりがいを感じている	94.4	5.6
失敗を恐れずに挑戦している	75.2	24.8

児童生徒アンケート(%)

(12)月実施

質問項目	当てはまる	当てはまらない
授業で考えることが面白い	88.0	12.0
自分の考えは、認められている	92.0	8.0